A 試合会場レポート

試合番号 **101**　開催日 **2018/10/26**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **大田区総合体育館**

観客数:3000	開始時刻:19:31	終了時刻:21:49	試合時間:2:18	主審:浅井　唯由	副審:澤　達大

サントリーサンバーズ

監督　：　荻野　正二
コーチ　：　酒井　大祐

通算　：　1 勝 0 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　2

JTサンダーズ

監督　：ヴコヴィッチ　ヴェセリン
コーチ　：サトレル　ティネ

通算　：0 勝 1 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：1

3	25	第1セット【0:24】	19	2
	21	第2セット【0:27】	25	
	18	第3セット【0:27】	25	
	25	第4セット【0:28】	22	
	15	第5セット【0:16】	12	

ﾎﾟｲﾝﾄ 2　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 1

第1セット

25	ﾑｾﾙｽｷｰ	星谷(米山)	第1セット	劉	深津	19
	栗山	藤中(謙)		小野寺	中島	
	鈴木	大宅(小川)		ｴﾄﾞｶﾞｰ	山本(武智)	

リベロ: 鶴田　リベロ: 井上(航)

第2セット

21	ﾑｾﾙｽｷｰ(山本)	星谷(米山)	第2セット	深津	中島(久原)	25
	栗山	藤中(謙)		劉	武智	
	鈴木	大宅(小川)		小野寺	ｴﾄﾞｶﾞｰ	

リベロ: 鶴田　リベロ: 井上(航)

第3セット

18	ﾑｾﾙｽｷｰ(山本)	星谷	第3セット	劉	深津	25
	栗山	藤中(謙)		小野寺	中島(久原)	
	鈴木	大宅(小川)		ｴﾄﾞｶﾞｰ	武智(山本)	

リベロ: 鶴田　リベロ: 井上(航)

第4セット

25	星谷(米山)	藤中(謙)	第4セット	深津	中島(久原)	22
	大宅	ﾑｾﾙｽｷｰ		劉	山本	
	栗山	塩田(小川)		小野寺	ｴﾄﾞｶﾞｰ	

リベロ: 鶴田　リベロ: 井上(航)、唐川

第5セット

15	星谷	藤中(謙)(小川)	第5セット	劉(久原)	深津	12
	大宅(鈴木)	ﾑｾﾙｽｷｰ		小野寺	中島	
	栗山	塩田		ｴﾄﾞｶﾞｰ	山本(武智)	

リベロ: 鶴田　リベロ: 井上(航)、唐川

<監督コメント>

本日は応援ありがとうございました。皆様の応援が力となり勝利することができました。
昨シーズンはＪＴサンダーズに一勝もすることができませんでしたが、粘り強いバレーを展開することができ、選手・スタッフともによく頑張った一勝だと思います。
長期間に渡るリーグになるため一勝一勝を積み上げていきたいと思います。

<監督コメント>

開幕戦独特の難しさを試合前から感じており、予想通りの厳しい試合になりました。
最終的にはサントリーが勝利に値するチームだったと思います。
ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

2018-19V.LEAGUE　DIVISION１MEN開幕戦は熱気あふれる会場の中、ホームゲームで勝利したいサントリーサンバーズとスタートダッシュで勢いをつけたいＪＴサンダーズとの一戦。
第１セット、新加入したＪＴ・劉の攻守にわたる活躍に対し、サントリーはムセルスキーのスパイクが冴え、一進一退のスタートとなった。サントリーは大宅が栗山、鈴木を上手く使い、ＪＴのブロックを絞らせず点数を重ね、更に自らのブロックもありセットを奪う。
第２セットはＪＴ・エドガー、中島がスパイクを決め点数を重ねリードする。中盤サントリーは、栗山のスパイクやブロックの活躍で追い上げるもセットを落とす。
第３セット、サントリー・ムセルスキーのスパイクをＪＴ・劉が連続ブロックポイントで流れを掴むと、深津のトスにもリズムが戻り、小野寺の小気味よい攻撃、武智のブロックでセットを連取する。
第４セット、巻き返しを図りたいサントリーは藤中、ムセルスキーの溢れるスパイクが決まる。中盤まで両チームとも全員レシーブからの攻撃で譲らぬ展開が続く。サントリーは小川のサーブで崩しムセルスキーのスパイクが決まりファイナルセットに持ち込む。
第５セット、両者一歩も譲らぬ好ゲームが続く。ＪＴはリベロ・井上（航）の好レシーブ、小野寺の攻守の活躍で流れを掴みかけるも、サントリーの全員バレーは最後まで崩れることなく、サーブで崩しムセルスキーのスパイクからリズムをつかむとその勢いでセットを取り、開幕戦を勝利で飾った。

作成者 ： 中嶋　幹朗

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。